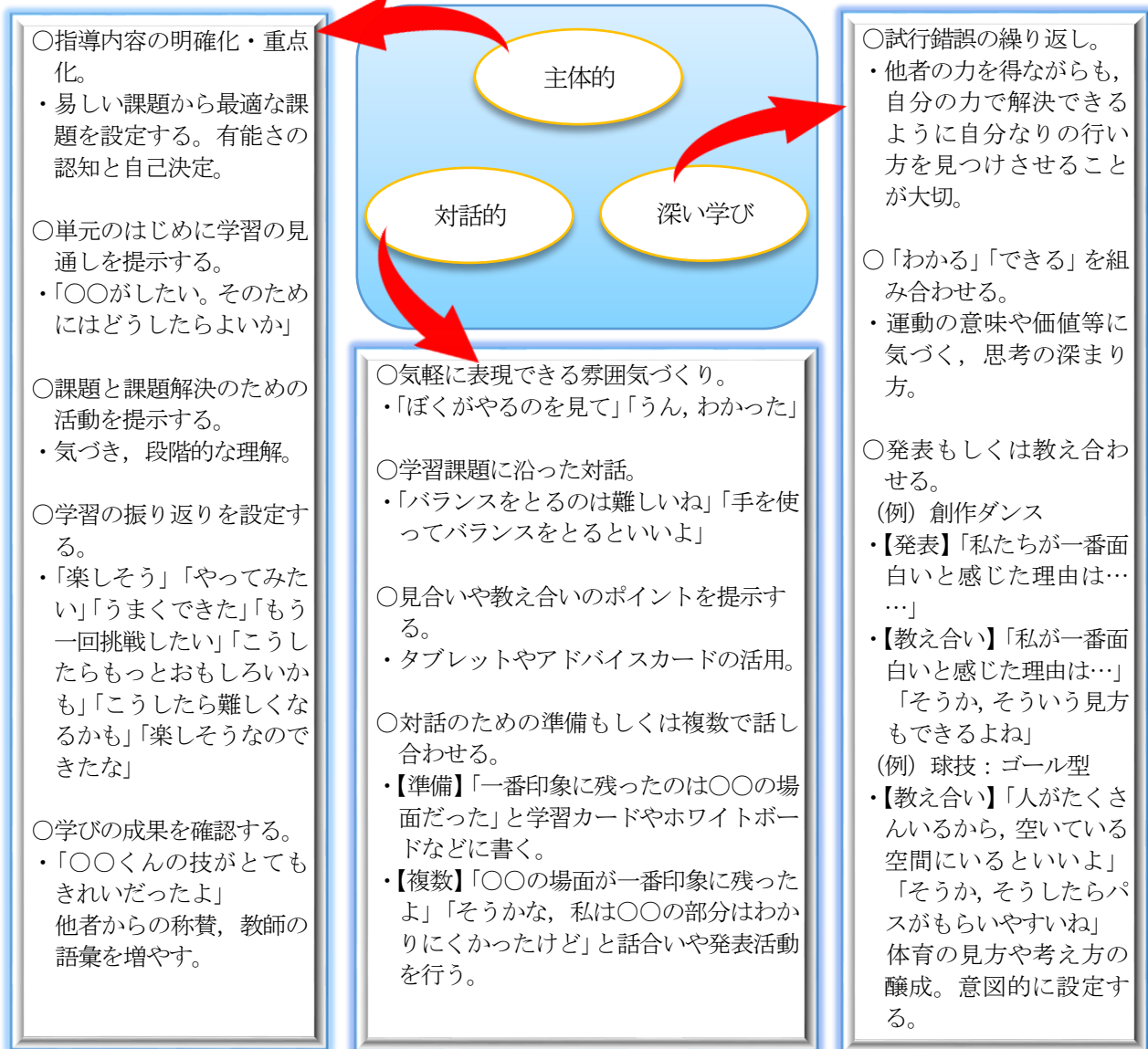


第4節 主体的・対話的で深い学び

*主体的……学習活動を見通し、振り返り、課題を解決していこうとすること。

*対話的……他者との協働を通し、自分の考えを広めたり深めたりしていこうとすること。

*深い学び…体育の見方・考え方を働かせ、試行錯誤を重ねて思考を深めること。



授業を行うにあたっての注意点

- ・各教科等の特性に応じた「見方・考え方」を働かせた授業の創意工夫を心がけましょう。
- ・一単位時間にとらわれず，単元や題材のまとまりとしてアクティブ・ラーニングの視点を生かした授業設計をしてみましょう。
- ・学習成果につながらない「活動あって学びなし」の授業は見直しましょう。
- ・意味のある学びにつながらない，「指導の型をなぞるだけ」の授業は見直しましょう。
- ・今まで行ってきたことでも，必要性や妥当性がないものは見直しましょう。